

令和6年度 障害者支援施設 太陽の里 事業報告書

令和7年3月31日現在

1. 施設の概要

- (1) 所在地 出雲市斐川町名島90番地
- (2) 代表者 施設長 矢野真吾
- (3) 開設年月日 昭和61年8月1日

2. 事業の種類・定員

事業	定員(現員)
障害者支援施設 太陽の里	施設入所支援 30名(29名)
	生活介護 40名(41名)
	就労継続支援B型 40名(41名)
	短期入所 2名
共同生活援助(グループホーム)	湖西寮 6名(男性5名)
	しんかわホーム 6名(男性6名)
	なじまホーム 6名(男性4名 女性2名)
	なじまホームⅡ 6名(男性6名)
	なじまホームⅢ 6名(女性6名)
特定相談・一般相談	相談支援

3. 事業の概況

事業名	概況
生活介護	現利用者数41名 自宅から通所9名、グループホームから通所6名、施設入所から26名。重度化高齢化が更にすすみ、歩行介助、排せつ介助等を必要とする利用者数が増えた。体力や筋力、健康を維持するため、できるだけ体を動かし、充実感がもてる活動を提供している。主に、給食用の野菜づくり、就労継続支援B型と連携して収穫野菜を調整する等、農業に関わる活動を提供し積極的に行っている。 新型コロナウイルス感染症が5類になったものの継続した対策を講じながら、レクリエーションやイベントの機会を多く作り、楽しみをもって生活できるようにした。
就労継続支援B型	現利用者数41名 (自宅から通所17名、グループホームから通所22名、施設入所から2名) 記録的な猛暑が続き、熱中症対策を講じ、外に出での作業時間を調整し体調管理に努めた。20代、30代の若い利用者については、潜在能力の引出しを念頭に、様々な作業を体験することで、自信を付け、施設外支援にも積極的に参加ができた。 高齢の利用者については、これまで培ってきた経験や能力を体調に考慮しながら発揮してもらうことで、「働きがい」、「生きがい」を感じてもらうように作業調整を行った。昨年からは実施している「サンサン市」では、利用者が準備、集客、販売まで携わり、実際に商品が売れる場面を見ることで、「もっといい商品が作りたい」との意欲が向上し、作業に対する姿勢にも変化が現れた。 高温障害のため、加工トマトが不作となりソース類の製造が大幅に削減となったが、味噌の売れ行き好調な事、農産班では無駄なくキャベツ、ネギを出荷した。請負班では、肥料散布機の導入で農事組合法人等からの依頼面積も増えたことで、B型全体の収入が増え、平均工賃も上がった。
施設入所支援	現利用者数29名(男性23名、女性6名) 日中は、27名が生活介護及び就労継続B型事業を利用、2名が他の事業所に通所 重度化高齢化がすすみ、階段昇降時の歩行介助や排せつ介助、入浴介助等の支援が増え、利用者の自立生活や支援する上で、施設内を改修し1階の居室を設け環境を整えた。今後も生活を続けていく上では、環境整備が課題である。コロナウイルス感染が5類になったものの継続した対策を講じながらご家族との関わりや、帰省や外出の機会が増えてきた。3月中旬からコロナウイルス感染が蔓延し、体力や筋力の低下も見られた。そのため、きめ細やかな体調管理に努め利用者本人の意向を聞き、生活介護の日中活動で対応した。誕生日月に「バースデイ外出」と称して本人が望むサービスを提供を実施した。

事業名	概況
短期入所	定員2名 定期的な利用から、入所利用への移行につながった。出雲市「ささえあい（緊急時）」の利用は今年度は利用はなかった。
共同生活援助	現利用者数29名 日中は、24名が太陽の里に通所、他事業所との併用が4名、一般就労が1名。 夜間、休日において、生活面の支援を行っている。規則正しい生活ができるように、余暇時には、趣味を生かして花を育てたり、折り紙で玄関を飾り、ホームの環境作りをしている。感染症の対策を行いながら地域への外出も行っている。重度化高齢化が進み、夜間専門員を配置し、定期的に体調確認がとれる体制を継続している。健康面では、定期通院、服薬管理等の健康にかかる支援を看護師を配置し行っている。食事は管理栄養士が立てた献立表に基づき、世話人が調理して提供。家庭的な雰囲気の中で食事ができるようにしている。 新型コロナウイルス感染症が5類に移行後からも基本的な感染対策を継続し実施している。感染者また濃厚接触者に対しては本人の特性や家庭環境を考慮し各々に応じた方法で対策を行った。
相談支援	出雲市在任の障害者からの相談に対応して必要な援助を行っている。 主に知的障害者とその家族からサービス利用や健康、生活、金銭管理、就労、成年後見制度についての相談が増えている。感染症対策をとりながら、訪問、同行、会議など行っている。 福祉サービスを利用し「サービス等利用計画」を作成している人が89名。その他数名から生活等の相談を聞いている。 利用者本人、ご家族の意向に配慮しつつ対応を行っており、状況に応じて関係機関への同行、フードドライブの利用等、他の相談事業所との連携を必要とするケースも少数ながら発生している。

4. 利用者の状況

(1) 年齢・性別の状況（歳以上～歳未満） 令和7年3月31日

	20歳未満	20～30	30～40	40～50	50～60	60～70	70歳以上	計
男性	2	16	3	11	9	10	11	62
女性	0	2	4	4	5	2	5	22

*最高年齢：87歳

*最低年齢：19歳

*平均年齢：49.2歳

(2) 利用期間の状況（年以上～年未満）

	1年未満	1～10	10～20	20～30	30年以上	計
男性	4	20	7	17	14	62
女性	2	4	5	8	3	22

*最長利用期間：38年

*平均利用期間：17.7年

(3) 動向

	契約開始	契約解除	契約解除理由
男性	3	1	：死亡退所1名
女性	1	0	

5. 利用状況

(1) 障害者支援施設他

事業	定員	障 害 支 援 区 分							計 (人)	利用率 (%)	平均区分
		なし	1	2	3	4	5	6			
施設入所支援	30	0	0	0	0	10	14	5	29	91.9	4.8
生活介護	40	0	0	0	1	13	21	6	41	86.1	4.8
就労継続支援B型	40	14	0	6	10	10	1	0	41	86.6	-
短期入所事業	2	0	0	0	0	2	0	0	2	12.4	4.0
共同生活援助	30	0	0	7	7	12	3	0	29	82.2	3.4

(2) 相談支援

	来 所	訪 問	電 話	関係機関	同 行	そ の 他	計
相 談 支 援	140	359	409	414	147	89	1,558

その他 電子メール等

備考：昨年に比べ相談件数が減（相談支援専門員が1名長期休養のため）

6. 健康管理

(1) 医療関係

協 力 医 療 機 関	島根県立中央病院、出雲徳洲会病院
配 置 医 師	内 科：たまがわ内科クリニック 精神科：エスポアール出雲クリニック、海星病院 こころの医療センター
主 な 通 院 先	ひの歯科クリニック 錦織整形外科医院 渡辺眼科医院 とうぎ皮膚科クリニック にしこおり耳鼻咽喉科クリニック

(2) 検診・検査・測定等

	頻 度	対象者	備 考
精 神 科 相 談	月：2回	関係者	精神科配置医師
内 科 健 康 診 断	年：2回	全 員	内科配置医師
胸 部 レ ン ト ゲ ン	年：1回	全 員	島根県環境保健公社
血 液 検 査	年：1回	全 員	ヘルスサイエンスセンター島根
胃 癌 検 診	年：1回	関係者	島根県環境保健公社
体重・血圧測定・横尿	随 時	全 員	看護師 管理栄養士
内 科 診 察	月：1回	関係者	内科配置医師
インフルエンザ	年：1回	全 員	内科配置医師
新型コロナワクチン	年：1回	希望者	内科配置医師

7. 給食の状況

(1) 食事提供時間

朝 食	7:30 ~ 8:30
昼 食	12:00 ~ 13:00
夕 食	18:00 ~ 19:00

(2) 特別食の実施状況

行 事	年：7回
選 択	月：1回

(3) 栄養ケアマネジメント

対 象 者	入所利用者 29名
-------	-----------

(4) その他

1日当たりの平均食材費	980円
1日当たりの平均栄養量	1,650kcal
嗜好調査（リクエストボックス）	随 時
残 食 調 査	毎食観察
ミールラウンド （他職種連携の食事評価）	月1回
スクリーニング（栄養マネジメント）	年4回

ミールラウンドの実施により利用者の気づきがで、肘掛け椅子の導入など安全面において配慮した。

8. 工賃・支給金の支払状況

(1) 支払要領

支払要綱による

(2) 支払方法

現金支払（毎月末）

(3) 支払実績

①工賃（就労継続B型）

支払総額 1,166,195円

平均工賃（月額） 28,838円

②支給金（生活介護）

支払総額 662,570円

平均支給金（月額） 16,160円（月額） 1,346円

9. 自治会・家族会の状況

	会 員 数	規 約	会 費	活 動 内 容
ひまわり会	29名	あり	月：500円	新聞購読、誕生会（毎月）、休日のお菓子
家 族 会	70名	あり	月：800円	家族会役員会・総会・里祭共催

*ひまわり会々員：入所利用者のみ

10. 行事・レクリエーションの実施状況

月	行 事 ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン
4	花見（伊波野・菜の花祭り 斐川公園（桜）玉造温泉（桜）
6	共同作業（玉ねぎの収穫、花壇の花植作業 利用者・家族・職員）
9	野外活動（ふるさと健康の森公園 大社観光ぶどう園）3班に分かれて実
11	里まつり（利用者・家族・地域の方・職員・・・出店・ステージで演目） 共同作業（玉ねぎの植付け・リース作り 利用者・家族・職員）
12	忘年会（生活介護・就労継続B型に分かれて実施・・・平田 松江方面）
R7.1	とんど際（施設敷地内 利用者・職員）
R7.3	年度末懇親会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）

11. 防災対策

(1) 防災設備等の点検

業者による定期点検、職員による自主点検

(2) 非常時の連絡・訓練

夜間避難訓練 5月14日（火）、8月25日（日）、令和7年1月26日（日）
7月はコロナウイルス発生のため8月に延期

消火訓練 令和6年9月30日（月）、12月13日（金）

総合避難訓練（太陽の里・かんべの里）令和6年12月13日（金）

内容： 総合訓練・消火訓練

家電使用点検（入所・グループホーム）11月実施

水害訓練（太陽の里・グループホーム→あしたの丘）6月20日（木）

原子力災害における屋内待機訓練（本館入所）

総合避難訓練（太陽の里 単独）令和6年3月22日

内容： 総合訓練・消火訓練・地震による避難訓練

グループホーム

夜間訓練（全ホーム）令和6年7月16日（火）～7月24日（火）

世話人対象とした消火・通報訓練 令和6年9月30日（月）

原子力災害における屋内退避訓練 令和7年1月15日（水）

本館・GH

本館自主点検（年2回） 令和6年7月 令和7年3月

防火対策委員会（年3回及び適宜）

浸水時の避難確保計画（出雲市に提出済）

水害訓練実施報告書（出雲市に提出済）

12. 緊急時対応

(1) 各マニュアル

インフルエンザ感染予防

感染症対応

新型コロナウイルス対応マニュアル

感染症対策

感染症・食中毒まん延防止

感染症対策

食中毒予防

嘔吐物処理方法

無断外出対応

事故発生時対応

事業継続計画（BCP）見直し令和6年11月

災害発生時（豪雨・地震など）

浸水時における避難確保
感染症発生時における対応
原子力災害における避難計画

13. 権利擁護

- (1) 虐待防止
太陽の里運営規程の中に虐待防止のための措置を明記
虐待防止委員会の開催
虐待防止研修会の実施
新任研修の実施（虐待防止・権利擁護・身体拘束
セルフチェックリストの実施
- (2) 身体拘束の禁止
太陽の里運営規程の中に禁止を明記
虐待防止に併せ、委員会及び研修会の実施
新任研修の実施（虐待防止・権利擁護・身体拘束
- (3) 苦情解決
苦情解決第三者委員：2名委嘱 毎月1回相談日
年：2回、苦情解決委員会を開催
- (4) 成年後見制度の活用
第三者後見人：5名 家族（親族）後見人：21名

14. 預り金管理

- (1) 管理数
11名（入所：6名、共同生活援助：4名）
- (2) 管理体制
総括管理責任者：施設長 通帳保管責任者：庶務係長
印鑑保管責任者：施設長 出納員：事務員
- (3) 保管場所
印鑑：事務局金庫
通帳：事務室金庫

15. 整備・取得状況

本館1階居室3人部屋カーテン取付
事務局室エアコン、蛍光灯取付工事
給湯器取替（厨房）
本館相談室エアコン設置
I C T導入携帯電話導入（利用者支援に使用）
スプリンクラーヘッド増設
事務局・施設玄関看板設置
本館相談室床張替
交流ホーム50インチテレビ設置
作業棟ロッカー室床張替
本館食堂床張替、椅子交換
女性脱衣室床張替
低温米保管庫設置
本館職員更衣室施錠取付
1階トイレウオシュレット取替
公用車（就労用）利用者送迎7人乗り

16. 実習等受入状況

区 分	延受入人数
障害者の体験実習	27名

出雲養護学校	体験実習	延べ
5/27～5/31	1人	5人
6/4～6/6	1人	2人
10/15～10/17	1人	3人
10/15～10/17	1人	2人
10/17～10/21	1人	5人
10/17～10/21	1人	5人
2/3～2/7	1人	5人

17. 職員の状況

(1) 職員数

区 分	職 名	人数
常勤職員	施設長	1
	主査	0
	総務課長	0
	事業課長 サビ管兼務	1
	サービス管理責任者	2
	生活支援員	10
	職業指導員	2
	相談支援専門員	2
	看護師	2
	事務員	3
	管理栄養士	1
	調理員	1
	生活支援員	2
	職業指導員	1
	事務員	1
	調理員	4
	生活支援員	9
	職業指導員	3
	看護師	1
非常勤職員	調理員	1
	事務員	2
	運転手	1
	世話人	7
合 計		57 (正規25、嘱託8、パート24)

(2) 勤務時間

形 態	時 間 帯	職 種
早 出	6:30 ~ 15:30	調理員
	7:00 ~ 16:00	調理員
日 勤	8:30 ~ 17:30	全職種
遅 出	10:15 ~ 19:15	調理員
夜 勤	15:30 ~ 翌 9:30	生活支援員
	15:30 ~ 翌 9:30	夜間専門生活支援員
	19:00 ~ 翌 9:00	GH夜間専門生活支援員
半 勤	8:30 ~ 12:30	全職種
早 出	6:00 ~ 8:30	グループホーム世話人
遅 出	16:00 ~ 18:30	グループホーム世話人
日 勤	10:00 ~ 14:00	グループホーム世話人

(3) 研修状況

①施設内研修

研 修 名 称	開 催 年 月 日	参 加 者 数
虐待・身体拘束防止委員会	R6. 5. 9	6名 委員会
新任職員研修 (虐待防止・権利擁護・身体拘束)	R6. 5. 8	3名 新任職員
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 5. 17~R6. 3. 31	1名 看護師
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 5. 17~R7. 2. 28	1名 管理栄養士
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 5. 17~R7. 4. 30	1名 事務員
虐待防止内部研修 (交流ホーム)	R6. 10. 10	23名 職員
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 9. 17~R7. 8. 17	1名 管理栄養士
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 10. 1~R7. 9. 30	1名 職業指導員
新任職員研修 (虐待防止・権利擁護・身体拘束)	R6. 11. 1	2名 新任職員
新任職員研修プログラム (プリセプターシップ)	R6. 11. 1~R7. 10. 31	1名 看護師
施設内伝達研修: メンタルヘルス研修	2025/2/	主任職員以上
魅力向上プロジェクト	R6. 7. 1~R7. 3. 31	全職員
新任職員研修 (虐待防止・権利擁護・身体拘束)	R7. 2. 26	1名 新任職員
障害者雇用に向けて (交流ホーム)	R7. 2. 4	正職・就労準職員
人権研修 (DVD視聴 太陽の里、かんべの里 合同)	R7. 2/4 2/6 2/7	全職員

②派遣研修

月	研 修 名	参加者数
4	新任職員マナー研修 朱鷺会館	2
	就労ネットワーク会議（相談） 市役所	2
	サービス調整会議（相談） 市役所	1
5	サビ管・児発管等ネットワーク会議 就労支援WG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 グループホームWG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 居住系WG	1
	災害説明会 合同庁舎	1
6	看護職員研修会 （県知的福祉協会研修委員会主催）	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 日中活動系WG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 居住系WG	1
7	相談支援従事者初任者研修	2
	サービス調整会議（相談） 市役所	1
	施設長管理者研修 （災害研修含む）	2
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 就労支援WG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 グループホームWG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 日中活動系WG	1
	安全運転管理者研修	1
	斐川福祉法人の連絡協議会（まめながいちばん館）	1
8	出雲市地域貢献連絡会 （伝承館）	1
	キャリアパス対応生涯研修・初任者コース	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 居住系WG	1
	サービス管理責任者基礎研修	2
9	しまね働く女性きらめき応援塾	1
	メンタルヘルスケア研修会	1
	衛生管理者研修	1
	キャリアパス対応生涯研修・管理職コース	1
	労務管理者研修	2
	島根県民福祉大会	2
10	サビ管・児発管等ネットワーク会議 就労支援WG	1
	福祉サービス苦情解決研修会	2
	相談支援部会全国大会（東京）	1
	しまね働く女性きらめき応援塾	1
	強度行動障害者養成研修（基礎研修）	1
	チームリーダースキルアップ研修Ⅰ	1
	食品衛生法研修会	1
11	防火管理者講習	1
	リスクマネージャー養成研修	1
	支援スタッフ研修会	2
	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	1
	就労振興センター推進会議圏域別出雲会場	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 就労支援WG	2
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 グループホームWG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 居住系WG	1
	キャリアパス対応生涯研修チームリーダーコース	1
12	農福連携推進研修会（松江）講師派遣	2
	農福連携講習会（香川県）講師派遣	1
	メンタルヘルスケア研修会	1
	支援スタッフ研修 ライディングパーク金城町	2
	地域貢献のための出雲市法人連絡会 （伝承館）	1

R7.1	人権・権利擁護研修	1
	県知的障害福祉協会研修委員会	1
	社会福祉法人会計実務研修 入門コース	1
	社会福祉法人会計実務研修 初級コース	1
	社会福祉法人会計実務研修 中級コース	1
	原子力災害時の社会福祉施設等の避難対策研修会	2
	虐待防止・権利擁護研修	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 就労支援WG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 グループホームWG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 居住系WG	1
	サビ管・児発管等ネットワーク会議 日中活動系WG	1
3	農福連携会議 広島 (ZOOM) 講師派遣	1
	斐川地域社会福祉法人の地域貢献連絡会 (まめなが一番館)	1

(4) 会議の状況

名 称	内 容	開 催	対 象 者
事 業 会 議	サービス向上、意見調整、意思統一	月：1回	施設長、課長、係長 サビ管
職 員 会 議	施設運営の周知と意見調整	月：1回	全職員
ケ ー ス 会 議	サービス向上、意見調整、意思統一	月：1回	全職員
授 産 会 議	事業活動全般の報告・確認 月次収支の確認	随時	施設長、課長、総務係長サビ管 所属職員
就労継続支援B型 スタッフ会議	生産活動の実績報告と工賃・支給金支給等 支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
生活介護 スタッフ会議	活動・支援内容の確認 支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
共同生活援助 スタッフ会議	支援内容の確認・調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
健 康 会 議	利用者の健康面に関して検討、調整	月：1回	事業課長、サビ管 看護師、管理栄養士、 調理員
共同生活援助 世話人会	支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、GHサビ管 世話人 看護師 管理栄養士
衛生委員会	労働災害の原因及び再発防止対策 労働者の健康障害の防止	月：1回	産業医、衛生管理者、総務係長、 事業課長、係長、看護師、管理栄養士

18. その他

- (1) 広報活動
- 里だより（隔月発行）
ホームページに掲載
福祉事業所向け説明会への参加（出雲養護学校）
進路説明会への参加（出雲養護学校）

- (2) 地域貢献事業
- 4月7日（日）幹線水路掃除 （北島自治会） 2名参加
8月29日（木）かんべの里～太陽の里の土手下水路掃除 6名参加
7月31日（水）ボランティア活動 フードドライブ（出雲市社協）
7月1日（月）斐川地域の社会福祉法人の地域貢献連絡会参加
1名参加

8月17日（日）手をつなぐ育成会総会 2名参加

9月4日～25日人権同和研修 直江コミュニティセンター（町内の福祉事業所）
5名参加

10月4日（金）刈払機取扱い作業者に対する安全衛生教育講師派遣
島根県就労事業振興センター主催（会場：農林大学校）

10月15日（火）福祉教育あいサポート運動 西野小学校講師派遣

12月10日（火）12日（木）ボランティア活動
フードドライブ（仕分け作業） 出雲市社協 2名参加

3月11日（火） 斐川地域の社会福祉法人の地域貢献連絡会参加

（3）補助金事業

島根県障害分野のICT導入モデル事業
スマートホン5台導入 利用者支援 職員間で情報共有

（4）表彰式

小松原恵子：9月28日（土） 島根県民大会
島根県知的障害者福祉協会会長表彰受賞
森山征治：令和7年2月21日（金） 山陰中央新報社会福祉事業団表彰

（5）ボランティア受入

10月5日（土）島根水道から来園され環境整備をしていただいた
（内容：施設周りの除草、作業棟の窓ふき）

（6）視察

6月7日（金）松江農林高等学校から出西生姜の栽培学習に来園
（内容：教員1名、学生5名、圃場にて学習会）
9月27日（金）就労支援ネットワーク会議（企業との連携）

（7）運営指導・実施監査

12月17日（火）島根県健康福祉部障がい福祉課及び地域福祉課により
「令和6年度運営指導」を受けた。
指導を受けた部分については、訂正・改善状況を後日
県に報告を行った。

（8）感染症

コロナウイルス感染

令和7年3月17日～31日
利用者25名、生活支援員4名が感染。ゾーニング体制をとり支援にあたる。